

震災15周年メモリアル
みどりのコンサート19

浅井敬壹の指揮で歌う

阪神大震災鎮魂組曲

「1995年1月17日」

平成7年1月17日午前5時46分
神戸はまだ眠っていた
光の似合う美しい街に
黎明が揺れ始めている
今日もまた
平和な朝
心地よい暁のまどろみ
蒲団の温もり

突然、平和の底が割れ
地表から突き上げられた...

原詩／森村誠一
作曲／池辺晋一郎
編詩／池辺晋一郎
神戸市役所センター合唱団

’10年4月29日(木・祝)

開場13:30
開演14:00

神戸新聞松方ホール
(JR神戸駅南徒歩5分)

料金

一般	3,000円	中・高校生	2,000円
大学生	2,500円	小学生・障害者	1,500円

※当日各500円増、全席自由席 ※未就学児の入場はお断りします

チケット取り扱い

神戸市役所センター合唱団

☎078-672-1015

神戸国際会館プレイガイド(神戸国際会館2F)

☎078-230-3300

松方ホールプレイガイド

☎078-362-7191

主催／みどりのコンサート実行委員会

協賛／アースデーひょうご

後援／神戸市・神戸市教育委員会・神戸市民文化振興財団・神戸新聞社・読売新聞大阪本社
朝日新聞社・毎日新聞神戸支局・サンテレビ・関西合唱連盟・兵庫県合唱連盟

賛同／阪神・淡路大震災救援復興兵庫県民会議／阪神・淡路大震災被災者ネットワーク
東神戸医療互助組合／兵庫県商工団体連合会／兵庫県労働組合総連合

事務局／神戸市役所センター合唱団

神戸市兵庫区芦原通2丁目1-23

TEL 078-672-1015 FAX 078-672-1014

http://center-choir.org/ e-mail:kobe@center-choir.org

プログラム

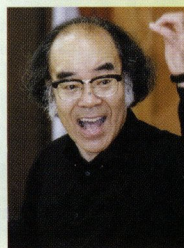
1st 和太鼓演奏／太鼓衆団輪田鼓

2st スペシャルトーク／森村誠一・池辺晋一郎

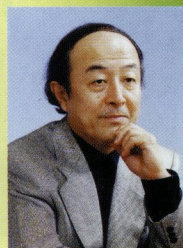
3st 阪神大震災鎮魂組曲『1995年1月17日』(全8章)

指揮／浅井敬壹 ピアノ／藤澤篤子

合唱／神戸市役所センター合唱団、「1995年1月17日」をうたう合唱団、合唱
団京都エコー有志、京響市民合唱団有志、とんだばやし混声合唱団有志



浅井敬壹



池辺晋一郎



森村誠一

阪神大震災鎮魂組曲「1995年1月17日」

あの忌まわしい大震災から15周年を迎え、公共施設等の復旧や街の外観など、神戸の復興は着実に進んでいます。

しかし、震災の影響は深刻で、被災者の生活や中小企業の営業の再開は、極めて困難な状態が現在も続き、長引く景気低迷によって雇用の不安も増大するなど市民生活の本格的な再建は今なお、大きな課題として残っています。

うたごえや太鼓の響きは元気の源。震災直後、被災者を励まそうとうたや太鼓で避難所まわりをしてきたときの実感です。

15周年を迎える2010年、震災で亡くなられた人々への鎮魂と、いま生きている者の再生への想いを重ねながら、当団ではメモリアル祈念事業の一環として「みどりのコンサート 19・阪神大震災鎮魂組曲『1995年1月17日』公演」を取り組むこととなりました。全日本合唱連盟理事長の浅井敬壹氏に指揮をお願いし、組曲の作者である森村誠一氏（原詩）、池辺晋一郎氏（作曲）のスペシャルトークを交えて開催いたします。



神戸市役所センター合唱団



1963年11月、神戸市役所に勤める若者が中心となって創立。「平和で健康な音楽を多くの人々に広げる」ことを目的に掲げ、人々のねがいや要求を音楽の源泉とした音楽演奏・教育・創作活動を展開している。

初演をはじめ、これまで三枝成彰氏、青島広志氏、新実徳英氏、木下牧子氏など多くの専門家に委嘱し、新作を発表するなど意欲的な活動を繰り広げている。

96年4月に阪神大震災鎮魂組曲「1995年1月17日」を初演し、成功を収める。同年8月ニュージーランド公演で同組曲を披露した。10月に開催された全日本合唱連盟主催・関西合唱コンクールにて「金賞」を受賞。97年4月～7月には、県下被災地11ヵ所において阪神淡路復興人間コンサートに取り組み、鎮魂組曲を演奏した。

00年3月、阪神大震災鎮魂組曲東京公演、そして05年10月23日には新潟県小千谷市にて中越地震復興記念式典のなかで公演を行う等、70回近い演奏を行ってきた。99年には合唱団の震災からの立ち上がりを経験した「炎と涙の底からー鎮魂と再生のハーモニー」をかもがわ出版より上梓。

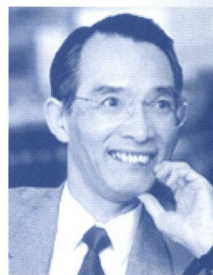
96年、神戸市文化活動功労賞受賞。01年、関西合唱連盟・長井賞を受賞。

07年1・17メモリアル第1回合唱コンテストで最優秀の兵庫県知事賞受賞。

08年神戸市職労社会貢献大賞「金賞」受賞（神戸市長・神戸市職労委員長連名）

1963年11月、神戸市役所に勤める若者が中心となって創立。「平和で健康な音楽を多くの人々に広げる」ことを目的に掲げ、人々のねがいや要求を音楽の源泉とした音楽演奏・教育・創作活動を展開している。

84年の「悪魔の飽食」（詩／森村誠一、曲／池辺晋一郎）の制作・



森村誠一

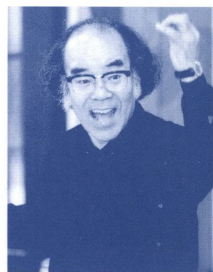
昭和8年、埼玉県熊谷市生まれ。熊谷商業高校から青山学院大学文学部英米文学科に進む。青山学院大学卒業後、9年間のホテル勤務を経て、本格的に作家活動を開始。昭和44年、「高層の死角」で江戸川乱歩賞を受賞。昭和47年、「腐蝕の構造」で日本推理作家協会賞一大賞を受賞。平成16年、日本ミステリ賞。発表の翌年に映画化され大きな話題を起こした「人間の証明」（昭和51年）と翌年の「青春の証明」、「野生の証明」の「証明」三部作の刊行により、現代日本を代表する推理小説作家としてその地位を確立した。

その後も今日に至るまで小説の分野にとどまらず、推理歴史・時代小説、ノンフィクションなどへも作品の幅を広げながら、精力的に執筆活動を展開し、作家活動も50年を迎える。



池辺晋一郎

1943年神戸市生まれ。67年東京芸術大学卒業。71年同大学院修了。池内友次郎、矢代秋雄、三善晃氏などに師事。66年日本音楽コンクール第1位。同年音楽之友社室内楽曲作曲コンクール第1位。68年音楽之友社賞。以後ザルツブルグTVオペラ祭優秀賞、イタリア放送協会賞3度、国際エミー賞、芸術祭優秀賞4度、尾高賞2度、毎日映画コンクール音楽賞3度、日本アカデミー賞優秀音楽賞8度などを受賞。97年N響有馬賞、02年放送文化賞、04年紫綬褒章。現在、東京音楽大学教授、全日本合唱連盟顧問、文化庁国民文化祭副委員長、東京交響楽団・新国立劇場の理事、東京オペラシティ、石川県立音楽堂、神戸芸術館、紀尾井ホールほかの監督、委員など。作品：交響曲No.1～7、ピアノ協奏曲No.1～2、チェロ協奏曲、オペラ「死神」「耳なし芳一」ほか室内楽曲、合唱曲など多数。映画「影武者」「椿山節考」「うなぎ」、TV「八代将軍吉宗」「元禄繚乱」など。演劇音楽約450本、随筆集、対談集など。



浅井敬壹

1939年京都生まれ。中学2年生より指揮を始め、今年で指揮生活53年目を迎える。同志社大学在学中には、同志社グリークラブの指揮者として一時代を築く。1962年同大学卒業。同年12月、「千年の古都・京都に世界一の合唱団」との理想を掲げ、合唱団京都エコーを結成。団長・音楽総監督・常任指揮者を務める。合唱団京都エコーや住友金属混声合唱団等を全日本合唱コンクール全国大会へ導き、1999年には、合唱団京都エコーで20年連続金賞の金字塔を打ち立てた。全日本合唱コンクールで受賞した金賞の数は38個にのぼる。人間味溢れる指導力により、多くの合唱団での客演や、講演会の講師として、また、コンクールの審査員としても多忙を極めていく。（社）全日本合唱連盟理事長・（社）全日本合唱連盟関西支部支部長・関西合唱連盟理事長・京都府合唱連盟理事長・日本合唱指揮者協会会員・NHK京都文化センター講師・住友金属混声合唱団主席指揮者・同志社混声合唱団こまくさ音楽監督・大阪大学男声合唱団技術顧問・女声合唱団かがやき常任指揮者・ボプラ混声合唱団常任指揮者。

神戸市役所センター合唱団被爆・終戦65周年記念特別企画 野坂昭如氏も絶賛！あの不朽の名作が今秋、合唱組曲に

混声合唱組曲

火垂るの墓

原作／野坂昭如 作詩／車木蓉子 作曲／新実徳英

2010年11月19日(金) pm6:30開場 pm7:00開演

神戸文化ホール中ホール

(JR「神戸駅」北へ10分又は市営地下鉄「大倉山駅」すぐ)